

温もりを届けたい、手からこころへ.....

# たまちゃん通信 42号

2013.6月-6  
今月の  
情報

http://www.otedama.jp E-mail:honbu@otedama.jp

日本のお手玉の会本部  
〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号  
TEL : 0897-32-0302 FAX : 0897-32-0311

新居浜市のボランティアが気仙沼市に

お手玉を届ける

〜被災地でお手玉の交流も〜

新居浜市の災害救援ボランティアネットワークの15人が、4月26日から30日まで、東日本大震災の被災地宮城県気仙沼市へ支援活動に出かけました。

このグループは、2年前から東北の被災地を訪ねて支援を続けていて、今回は6度目になります。

今回は、気仙沼市で児童館や仮設住宅を訪ね、いもだきの炊き出しやお手玉での交流をしました。

メンバーは、150から170人分のいもだきの食材や、日本のお手玉の会が托した札幌支部のみなさんが作った200個のお手玉をバスに積んで出かけました。

このたびもメンバーには、日本のお手玉の会会員の永易英寿さん、大石豪さんの両新居浜市議会議員も参加しました。

永易さんは、「現地のお年寄りや子どもさんとお手玉で交流しましたが、みなさん笑顔で参加し、とても喜んでくださいました。初対面でもすぐに仲良くなれるお手玉の魅力を、改めて感じました」と、感想を話してくれました。

お手玉の会の各支部から寄せられたお手玉！  
温もりは今も被災地へ届けられています。



お手玉の会員さんから贈られてきた真心のお手玉

## 地元 CATV 放送局が取材 支援活動出発式



## 被災地を訪ねお手玉の癒しと笑顔を届ける活動は今も。

### 被災地にお手玉を

4月26日から30日まで、宮城県気仙沼市に被災地支援に訪れました。今回で6度目の活動です。

日本のお手玉の会の皆さまのご協力により、毎回全国から寄せられたお手玉を被災地にお届けしています。

今回は、児童館や仮設住宅を訪れ、炊き出し食事会やお手玉遊びを通して交流しました。

色鮮やかなお手玉を手に取り懐かしむ大人、思い思いの遊び方でしゃぐ子供たち、お手玉のおかげで場の雰囲気や和み、上手下手関係なく笑顔で心の絆を結び楽しく交流できました。

新居浜名物のいも炊き料理でおもてなし



こころの癒し、お手玉で子どもたちと交流



【報告者】

新居浜市議会議員・  
環境建設委員長  
永易英寿  
(ながやす ひでき)

新居浜市国保連合運営協議会 委員  
全国災害ボランティア議員連盟 理事  
社会福祉士 日本のお手玉の会

